

**2018年度
第2四半期決算**

2018年 11月1日 (木)

宇部興産株式会社

連結対象会社

項目	2017年度末 (A)	2018年度 第2四半期末 (B)	増減 (B) - (A)	摘要
連結 子会社数	70社	71社	1社	+ 株式会社大分宇部
持分法 適用会社数	24社	24社	0社	
計	94社	95社	1社	

環境要因

項目			2017年度 第2四半期 (A)	2018年度 第2四半期 (B)	差異 (B) - (A)	
為替レート		円/\$	111.1	110.3	△ 0.8	
資材 価格	ナ フ サ	CIF	\$/ t	463	646	183
		国産	円/KL	37,700	51,300	13,600
	ベンゼン (ACP)		\$/ t	777	855	78
	豪州炭 (CIF)		\$/ t	100.3	127.8	27.5
			円/t	11,134	14,086	2,952

主要項目

(単位：億円)

項目	2017年度 第2四半期 (A)	2018年度 第2四半期 (B)	差異 (B) - (A)	増減率
売上高	3,271	3,482	211	6.5%
営業利益	226	150	△ 75	△ 33.5%
経常利益	237	186	△ 50	△ 21.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	157	123	△ 34	△ 21.7%

セグメント別 売上高/営業利益

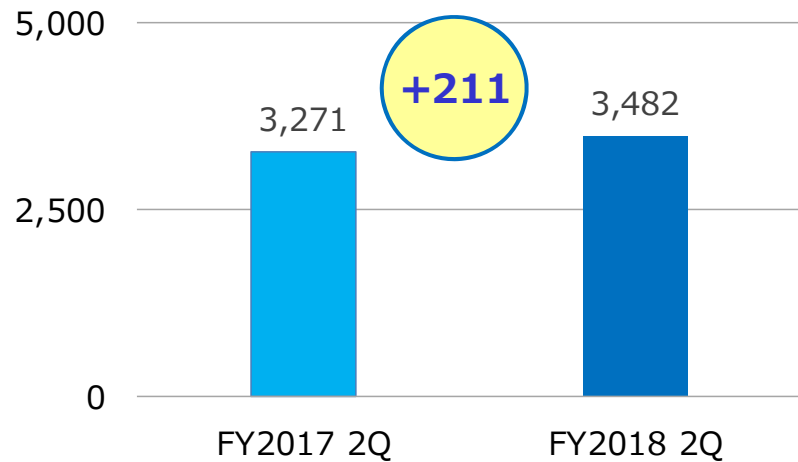
(単位：億円)

	セグメント	2017年度	2018年度	差異 (B) - (A)
		第2四半期 (A)	第2四半期 (B)	
売上高	化学	1,463	1,516	53
	医薬	51	33	△ 17
	建設資材	1,159	1,194	35
	機械	357	432	74
	エネルギー・環境	330	385	54
	その他	22	22	△ 0
	調整額	△ 113	△ 102	11
	計	3,271	3,482	211
営業利益	化学	133	82	△ 50
	医薬	16	△ 0	△ 16
	建設資材	58	45	△ 12
	機械	13	13	0
	エネルギー・環境	6	10	3
	その他	2	2	△ 0
	調整額	△ 4	△ 3	0
	計	226	150	△ 75

差異分析 全社

(単位：億円)

売上高



化学	53
医薬	△ 17
建設資材	35
機械	74
エネルギー・環境	54
その他	△ 0
調整額	11

営業利益差異

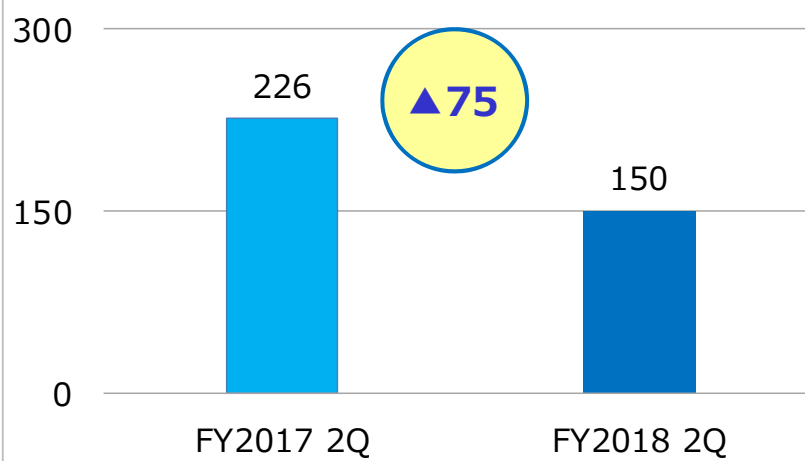
価格差 ※1 △ 74

数量差 15

固定費ほか ※2 △ 16

計 △ 75

営業利益



化学	△ 50
医薬	△ 16
建設資材	△ 12
機械	0
エネルギー・環境	3
その他	△ 0
調整額	0

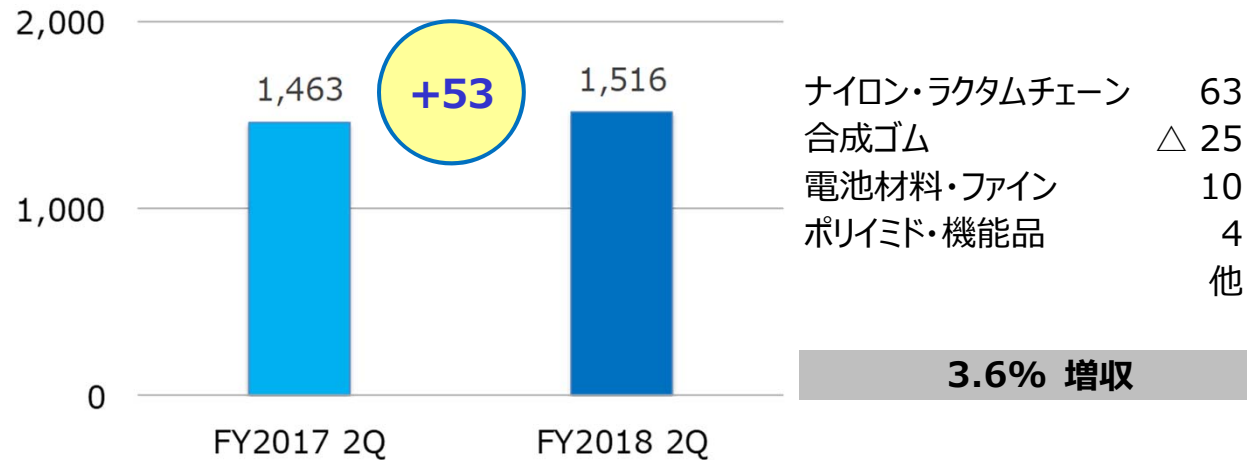
※1：資材単価差含む

※2：在庫評価差、低価法影響含む

差異分析 化学

(単位：億円)

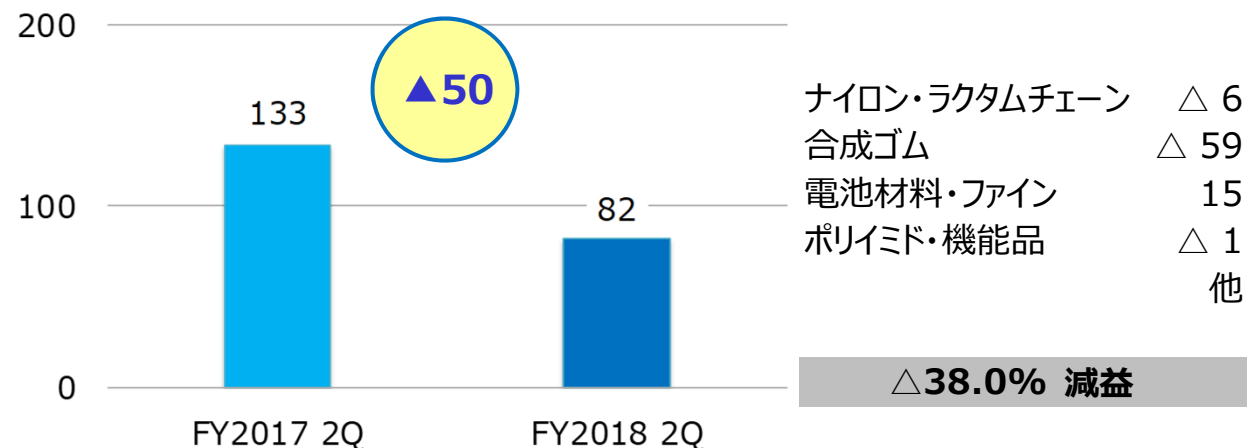
売上高



営業利益差異

価格差 ※1	△ 68
数量差	13
固定費ほか ※2	4

営業利益



計 **△ 50**

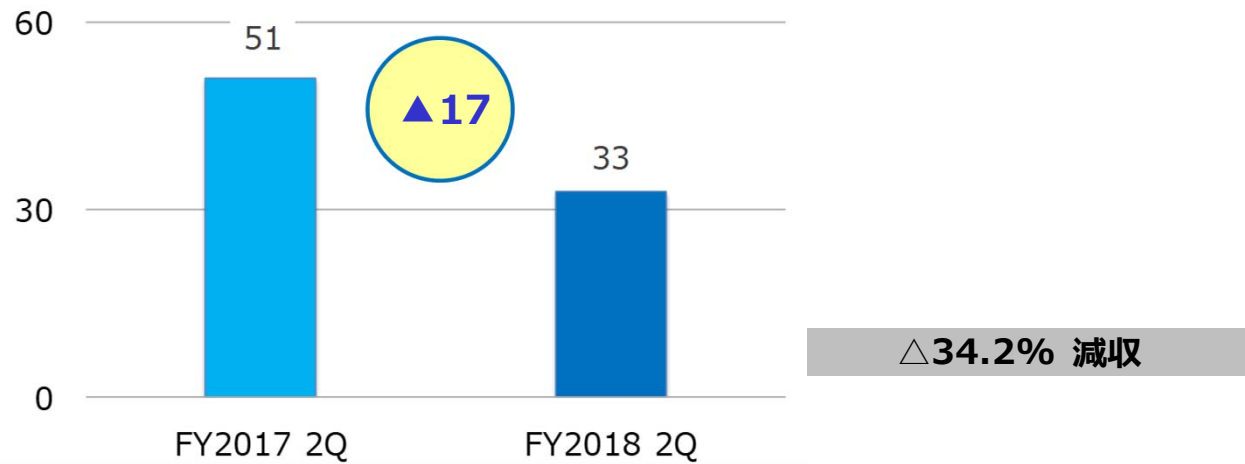
※1：資材単価差含む

※2：在庫評価差、低価法影響含む

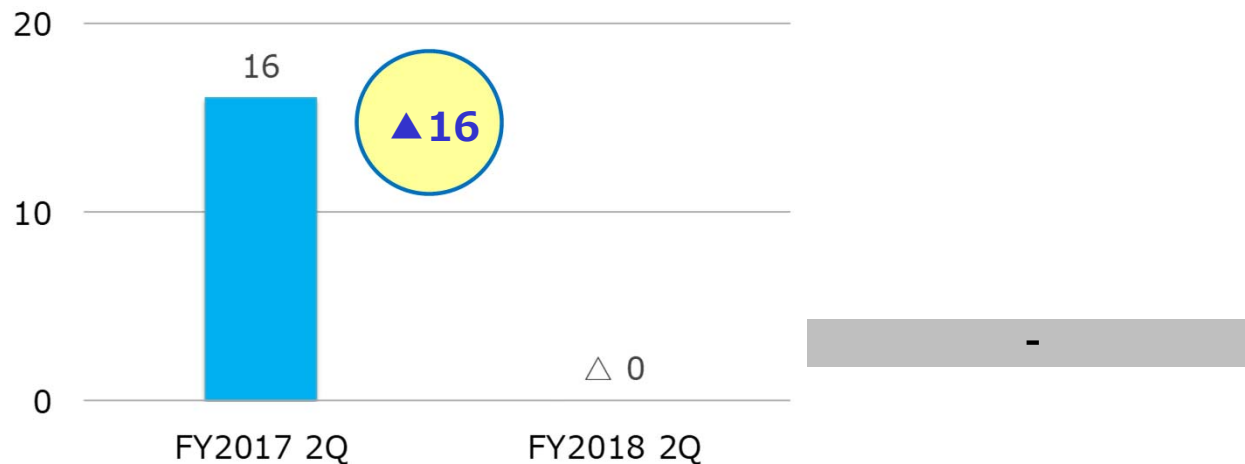
差異分析 医薬

(単位：億円)

売上高



営業利益



営業利益差異

価格差 ※1 △ 1

数量差 △ 0

固定費ほか ※2 △ 15

計 △ 16

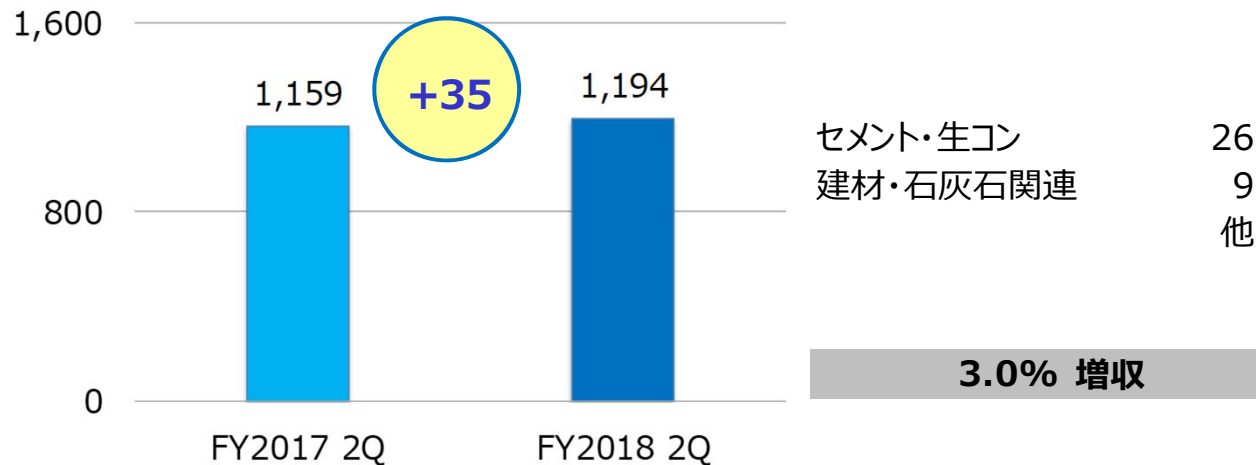
※1：資材単価差含む

※2：在庫評価差、低価法影響含む

差異分析 建設資材

(単位：億円)

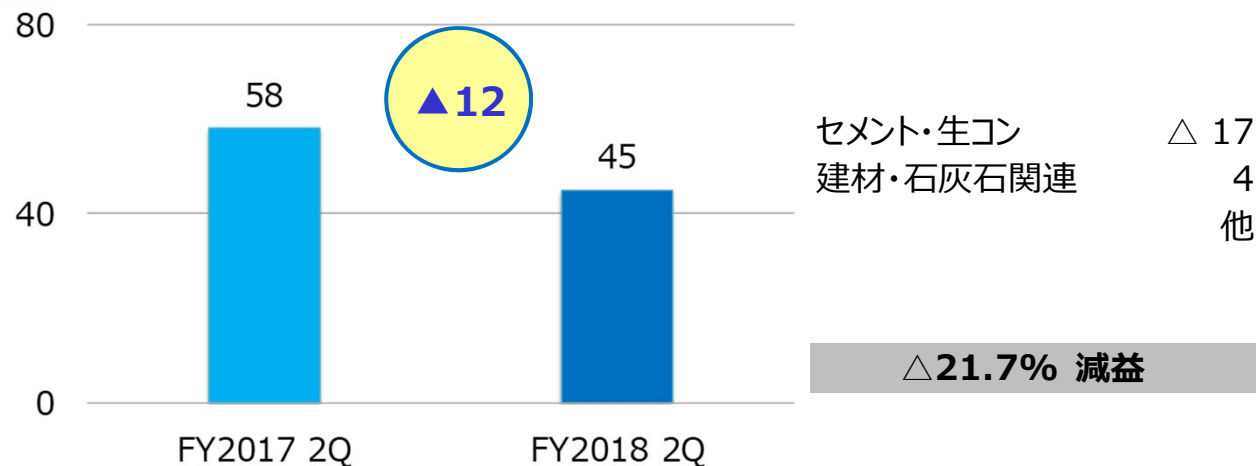
売上高



営業利益差異

価格差 ※1	△ 1
数量差	5
固定費ほか ※2	△ 16

営業利益



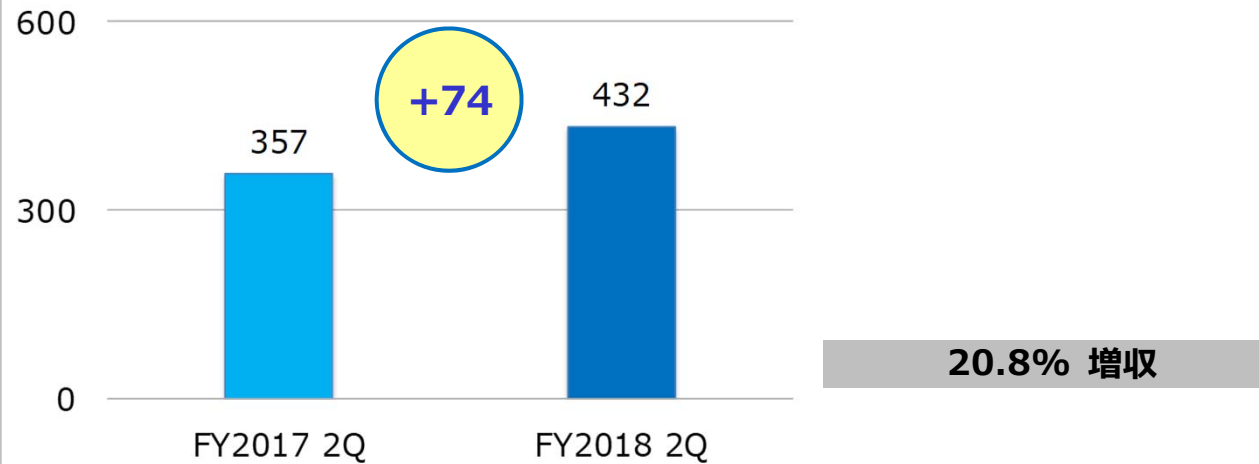
計 △ 12

※1：資材単価差含む
 ※2：低価法影響含む

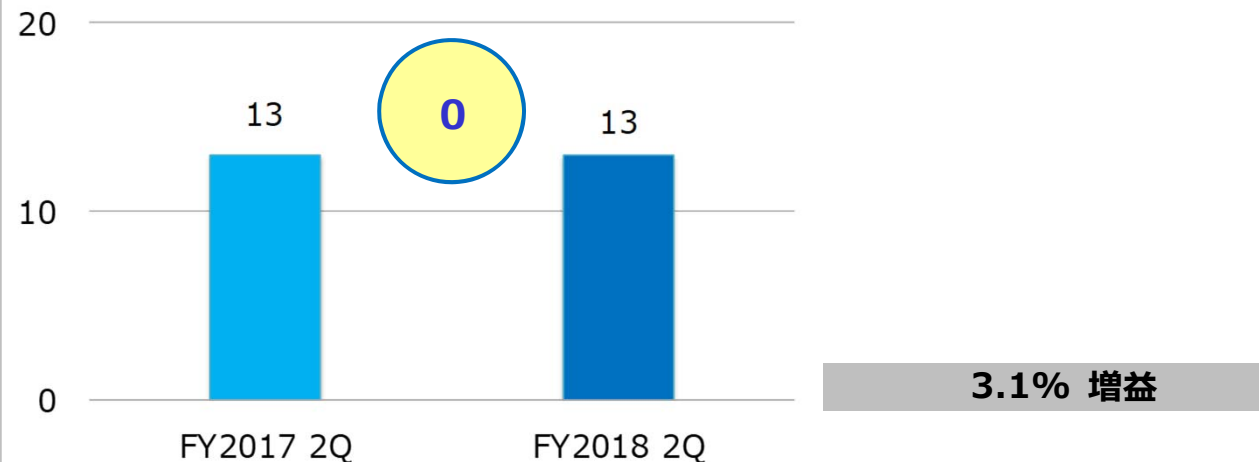
差異分析 機械

(単位：億円)

売上高



営業利益



営業利益差異

価格差 ※1 \triangle 4

数量差 1

固定費ほか ※2 4

計 0

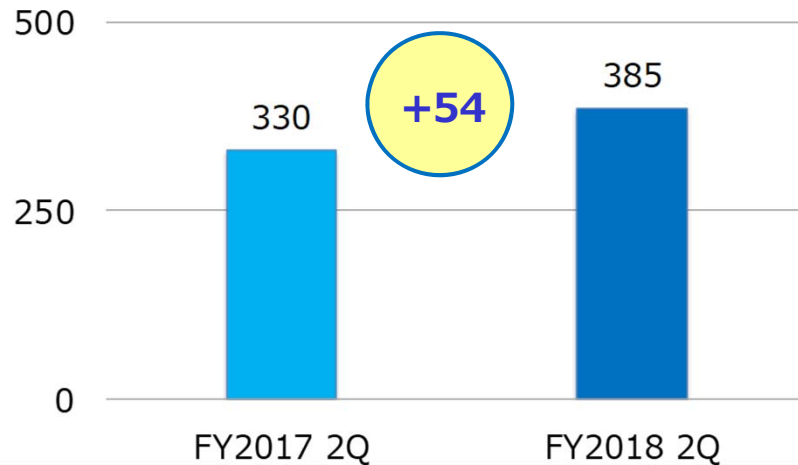
※1：資材単価差含む

※2：内、機械部門限界利益 7

差異分析 エネルギー・環境

(単位：億円)

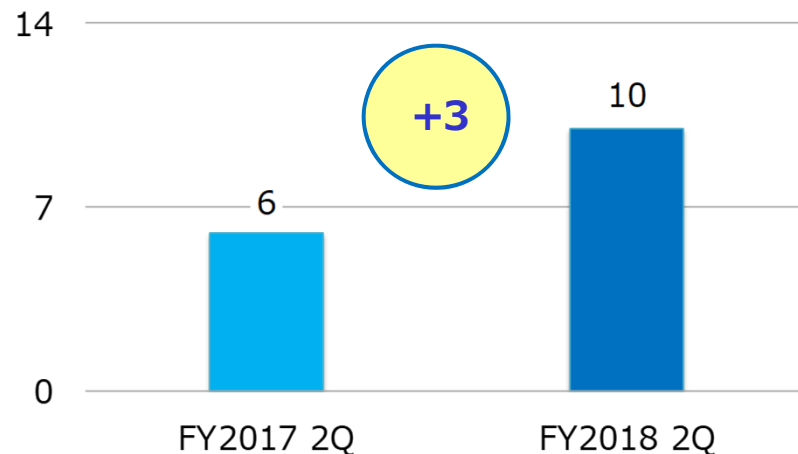
売上高



石炭 42
電力 13

16.7% 増収

営業利益



石炭 △ 1
電力 5

61.0% 増益

営業利益差異

価格差 ※1 △ 0

数量差 △ 3

固定費ほか ※2 7

計 3

※1：資材単価差含む

※2：低価法影響含む

営業利益～四半期純利益

(単位：億円)

項目	2017年度 第2四半期 (A)	2018年度 第2四半期 (B)	差異 (B) - (A)
営業利益	226	150	△ 75
営業外損益	11	36	25
金融収支	1	11	9
持分法投資損益	15	28	12
為替差損益	4	10	5
その他	△ 11	△ 13	△ 1
経常利益	237	186	△ 50
特別損益	△ 4	△ 10	△ 5
税金等調整前四半期純利益	232	176	△ 55
法人税等・非支配株主利益	△ 74	△ 53	21
親会社株主に帰属する四半期純利益	157	123	△ 34
1株当たり四半期純利益 *1	150.24円	117.60円	△ 32.64円

*1:当社は平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。
前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

貸借対照表

(単位：億円)

項目		2017年度末 (A)	2018年度 第2四半期末 (B)	差異 (B) - (A)
資産	流動資産	3,168	3,102	△ 66
	固定資産	4,254	4,240	△ 13
	合計	7,424	7,344	△ 80
負債	有利子負債	1,955	1,923	△ 32
	その他負債	2,100	1,982	△ 117
		4,055	3,906	△ 149
純資産	自己資本 *1	3,153	3,225	71
	非支配株主持分他	215	212	△ 2
	計	3,368	3,438	69
負債・純資産合計		7,424	7,344	△ 80

*1:「自己資本」…純資産から新株予約権と非支配株主持分を除外したもの

キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

項目	2017年度 第2四半期	2018年度 第2四半期	
A.営業活動によるCF	310	216	税金等調整前四半期純利益 176 減価償却費 178 法人税等の支払 △70 他
B.投資活動によるCF	△ 164	△ 221	有形・無形固定資産の取得 △222 他
フリー・キャッシュ・フロー (A+B)	145	△ 4	
C.財務活動によるCF	△ 152	△ 125	有利子負債の増減 △33 配当金の支払 △85 他
D.現金及び現金同等物の増減 (含、換算差額等)	12	△ 125	
E.現金及び現金同等物の四半期末残高	370	359	

セグメント別 売上高/営業利益（上期予想 対 上期実績）

（単位：億円）

	セグメント	2018年度	2018年度	差異	2018年度 通期
		上期 予想	上期 実績		(B) - (A)
		(A)	(B)		
売上高	化学	1,500	1,516	16	3,200
	医薬	40	33	△ 7	100
	建設資材	1,200	1,194	△ 6	2,500
	機械	450	432	△ 18	1,000
	エネルギー・環境	400	385	△ 15	800
	その他	20	22	2	50
	調整額	△ 110	△ 102	8	△ 250
	計	3,500	3,482	△ 18	7,400
営業利益	化学	85	82	△ 3	225
	医薬	0	△ 0	△ 0	5
	建設資材	55	45	△ 10	125
	機械	10	13	3	60
	エネルギー・環境	10	10	0	25
	その他	5	2	△ 3	10
	調整額	△ 5	△ 3	2	△ 10
	計	160	150	△ 10	440

※ 経常利益（455億円）、親会社株主に帰属する当期純利益（305億円）の通期予想についても、2018年5月10日発表時点から変更はありません

參考資料

営業利益 差異分析 一覧

(単位：億円)

セグメント	営業利益					
	2017年度 第2四半期 (A)	2018年度 第2四半期 (B)	差異 (B) - (A)	価格差 *1	数量差	固定費ほか *2
化学	133	82	△ 50	△ 68	13	4
医薬	16	△ 0	△ 16	△ 1	△ 0	△ 15
建設資材	58	45	△ 12	△ 1	5	△ 16
機械	13	13	0	△ 4	1	*3 4
エネルギー・環境	6	10	3	△ 0	△ 3	7
その他	2	2	△ 0	0	0	△ 0
調整額	△ 4	△ 3	0	-	-	0
計	226	150	△ 75	△ 74	15	△ 16

*1:資材単価差含む *2:在庫評価差、低価法影響含む *3:内、機械部門限界利益 7

主要項目 進捗率

(単位：億円)

項目	2017年度 (A)		2018年度 (B)		差異 (B) - (A)	
		第2四半期実績 (進捗率)		第2四半期実績 (進捗率)		第2四半期実績
売上高	6,955	3,271 (47.0%)	7,400	3,482 (47.1%)	445	211
営業利益	502	226 (45.0%)	440	150 (34.1%)	△ 62	△ 75
経常利益	507	237 (46.8%)	455	186 (40.9%)	△ 52	△ 50
親会社株主に帰属する 当期純利益	316	157 (49.8%)	305	123 (40.3%)	△ 11	△ 34

売上高 四半期業績推移

(単位：億円)

セグメント	2018年度					通期予想	進捗率
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	累計		
化学	735	781	-	-	1,516	3,200	47.4%
医薬	17	16	-	-	33	100	33.0%
建設資材	594	600	-	-	1,194	2,500	47.8%
機械	187	244	-	-	432	1,000	43.2%
エネルギー・環境	184	200	-	-	385	800	48.1%
その他	11	11	-	-	22	50	44.0%
調整額	△ 40	△ 62	-	-	△ 102	△ 250	-
計	1,690	1,791	-	-	3,482	7,400	47.1%

営業利益 四半期業績推移

(単位：億円)

セグメント	2018年度					通期予想	進捗率
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	累計		
化学	36	46	-	-	82	225	36.4%
医薬	△ 0	0	-	-	△ 0	5	-
建設資材	20	25	-	-	45	125	36.0%
機械	1	11	-	-	13	60	21.7%
エネルギー・環境	3	6	-	-	10	25	40.0%
その他	1	0	-	-	2	10	20.0%
調整額	△ 1	△ 2	-	-	△ 3	△ 10	-
計	61	89	-	-	150	440	34.1%

連結主要指標

(単位：億円)

項目	2017年度 第2四半期	2018年度 第2四半期	2018年度通期 ＜予想＞	2017年度通期
設備投資	138	170	400	403
減価償却費	172	178	370	353
研究開発費	64	59	140	132
事業利益	251	195	505	551
有利子負債残高	2,075	1,923	1,850	1,955
自己資本	3,006	3,225	3,340	3,153
総資産	7,215	7,344	7,500	7,424
D/Eレシオ (倍)	0.69	0.60	0.55	0.62
自己資本比率(%)	41.6	43.9	44.5	42.5
売上高営業利益率(%)	6.9	4.3	5.9	7.2
総資産事業利益率(%)	-	-	6.8	7.6
自己資本当期純利益率(%)	-	-	9.4	10.5
従業員数 (人)	10,998	11,016	11,000	10,799

主要連結子会社

(単位：億円)

会社名	事業内容	売上高 2018年度 第2四半期	営業利益 対2017年度 第2四半期
UBE Corporation Europe, S.A. Unipersonal	カプロラクタム、硫安、ナイロン、ファイン製品の製造・販売	230	↑
UBE Chemicals (Asia) Public Company Limited	カプロラクタム、硫安、ナイロンの製造・販売	233	↑
THAI SYNTHETIC RUBBERS COMPANY LIMITED	ポリブタジエンゴムの製造・販売	75	↓
宇部アンモニア工業有限会社	アンモニアおよび工業ガス類の製造・販売	57	↓
宇部フィルム株式会社	プラスチックフィルム製品の製造・販売	50	→
宇部エクシモ株式会社	ポリプロピレンの成形品、繊維、FRP製品、電子・情報材料の製造・販売	68	↓
宇部マテリアルズ株式会社	マグネシアクリンカー、生石灰、消石灰などの製造・販売	236	↑
宇部興産海運株式会社	内航海運、港湾運送、コンテナ、産業廃棄物収集運搬、商社、エンジニアリング事業	91	→
宇部建設資材販売株式会社	セメント・生コンクリートなど建設資材の販売	305	→
三信通商株式会社	セメント・生コンクリートなど建設資材の販売	110	→
連結生コン会社	生コンクリートの製造・販売	204	↑
宇部興産建材株式会社	各種建材製品の製造、販売及び施工	48	-
宇部興産機械株式会社	成形機・産業機械・橋梁などの製造・販売・サービス	196	↓
株式会社宇部スチール	圧延用鋼塊ビレット、鋳鋼品・鋳鉄品の製造・販売	112	↓
UBEコールドレーディング株式会社	オーストラリア・インドネシア・ロシア産などの輸入一般炭の販売	175	↓

(注) ↑ ↓ は 1 億円以上の増減を示す



本資料における将来の見通しに関する記載は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績はさまざまな要因の変化によって見通しと大きく異なる場合もありえますことをご承知願います。そのような要因としては、主要市場の経済状況、製品の需給、原燃料価格、金利、為替相場などがあります。但し、業績に影響を及ぼす要因はこれらに限定されるものではありません。

本資料の著作権は当社に帰属します。本資料のいかなる部分も書面による当社の事前の承諾なく、複製又は転用などを行うことはできません。